11 de Marco de 1921 No. 179

Noticias do Brazil

大正十年三月十一日　金曜日　第百七十九號

伯和西爾時報

NOTICIAS DO BRAZIL
Publicado semanalmente
Rua Fagundes N. 16
Caixa Postal H
Tele. Central, 5695
S. Paulo, Brazil
Proprietario e editor
Seisaku Kuroishi

Assignaturas
por Anno ..... 15$000
,, Semestre ..... 8$000
,, Mez ..... 1$500
,, Semana $500

アマゾン流域の學術探險

日本の學者が其の專門に關する調査の爲め、南米に來るもの、近時漸く其の數を增せるは、甚だ以て喜ぶべきことである、北里研究所宮島博士に依つて廣く日本の學界に傳へられたるが如く、歸來チーバ氏の宣傳に依つて日本の實相—特に醫學の進步、衛生制度の發達—が、大に伯國民に知らるゝことになつたのである。

其の以前當州ブタンタン研究所に於て、日本より化學者一名招聘の議ありしが、當時日本の學界に在つては、ブタンタン研究所の存在さへ知るもの稀なるに搗て加へて、內國には化學者の需要最も盛なる時代なりし爲め之に應ずるものなく、遂に此の好位置が北米人に依つて補充せらるゝことゝなつたのは洵に遺憾な次第であるが、是れ畢竟日伯學界の無交涉より生じた結果であるから、最早や互に相知り、少くも相知るの端緒を開いた今日此の後に於ては、再び此の如き遺憾を繰返へしたくはないものである。

一體學者に境界なしとは世界各國の等しく認むる所で、國と國との了解を作る上には學者の視察旅行程、都合能く且つ利益の多いものはないのであるから、今後も尙ほ續々と兩國學者の應酬的視察旅行を望んで已ぬものであるが、更に一步を進めて吾人は此の際日本政府又は日本政府後援の下に、大學或は學術協會に於て、壯年有爲の諸學者を網羅せる學術探險隊を組織し、深く南米—特に伯國—の未開地を調査すべきことを希ふものである。

例へばアマゾン流域即ちマトグロツソ、アマゾナス、パラー等北部諸州の如きは、最も多く未開の富源を藏する所であつて、此の地方は是まで天然護謨の採取を唯一の產業とし他の富源の開發は、資本、勞力、智識等缺乏の爲め全く等閑に附せられ僅か三四年前から北米人及び英國人に依つて、石油礦の探險が開始せられた位なものである、然るに馬來半島栽培護謨の發達は生產費頗る割安なるが爲め、天然護謨の採取輸出を殆ど不可能ならしめ、將來アマゾン天然護謨の用途は、其の品質優良なるにも拘はらず、或る特種の製造に限られんとする情態である、從つて天然護謨以外の何物かに依つて、其の經濟を立つるの外道がないのである。

此の時に當り我が國諸種の專門家をして同流域を蹈査せしむることは伯國北部の開發上有益であつて啻に伯國政府及び同國人の歡迎を受くるのみならず、日本人の投資起業に一大寶庫を見出すことになるのであるから、日本政府も世界發展策の一として、アマゾン流域に學術探險を企つるが策の得たものである、而して探險の範圍は礦物、植物、動物、農業及び牧畜に關する調査を主眼とするを最も其の要を得たるものと信ずるから、探險家の人選も亦是等方面の新智識を網羅するを必要とする。

往年故ルーズベルト氏がマトグロツソを縱貫し、アマゾン江を下りし探險の頗る大袈裟であつたことは、本紙每號第三面に掲載する如くであるが、此の旅行主として活動奮鬪を現はす同氏の道樂的探險に過ぎないのであつたから、同伴の專門家も唯僅かに二三の博物學者で、どちらかと云へば一種の世間騷がせの嫌ひなきにしもあらざりしも、其れでも此の旅行中採集せる動、植物の標本は現に紐育博物館に珍藏、學者を羨望せしめつゝあるのである。

故に若し最初から學術的調査の目的を以て首腦部に十名內外の各種專門家を擧げ、之に從員を加へて一隊を組織し以て目的の實行を計れば、其の効果の大なること固より想像に難からずである、尤も此の擧を完成するには旅行期間約二ケ年を要すると共に、費用も二十萬圓程を見積らざるを得ないから、事甚だ簡單ならざるが如く感ずるも、伯國へ到着後の案內、運輸等に關しては、聯邦政府及び關係州政府から能ふ限りの便利と助力とを提供すること前例に徵して明かであるから、日本側にして之を實行しやうとする意思あらば、其の事の容易にして且つ確實に効果を收め得べきは亡も疑ふべからざる所である。

適ま來年九月は伯國獨立百年に相當し、同國にては之を紀念せんが爲め一大祝典を擧行することになつてゐる、之に對しては日本政府も他國に劣らざる形式を備へて祝意を表することは既に考へて居らるゝと思ふが、吾人は其の內の一方法として來年伯國の大祝典を機會に、日本からアマゾン流域學術探險隊を出發せしめ、以て日伯雙方の利益を產出する道と共に、學界に對して貢獻するの道を取られんことを、誠心誠意我が日本の政府に懇望するものである。

●諸大臣演說

東京電報として『紐育新報』の掲ぐる處に據れば、內田外相は軍備縮少問題に關し、高橋藏相は財界狀況に關し、原首相は日米問題に關し孰れも巧妙なる議會演說を試みたる由なるが、加藤高明子並に仲小路廉氏は現政府の內外政策に對し峻烈に攻擊したりと、其の大臣の演說として

內田外相演說

國際聯盟總會は斯の如き協調心の發揮に依り前獨領管理に關する帝國と英國の困難も圓滿に解決され、且つ軍備縮少委員會の成立を見るに至れり、抑々軍備縮少たるや人道上の繁榮より觀察し、そが精神は尊重すべく、帝國政府としても本問題には特殊の注意を拂ひ努力を惜まざるものなるが、然も此一事は各國共に其利害を異にして頗る複雜し居れば、世界各國が共に誠意を以て協調せざる協同的努力に依るものにして、我が經濟界の攪亂が全世界に亘る財界の不安と國際爲替相場の動搖に原因する處多く、一國は物品を欲すれどこれが購買力を缺き、一國は物品を有すれど爲替相場の不安に依り、輸出し得ざるが如き其一例にして、相場の動搖にして鎭定せざる限り世界の經濟界は安定を得る能はず、此狀態に對抗するの策として日本は自衛上或種の輸出品に制限を加ふると共に歐米の市場を開拓し、各實業家は此際合同して無益なる競爭を避け生產と分配力を統一する處あらざるべからず

原首相の演說

問島問題に就ては茲に說明の要なく同地附近の秩序にして回復されなば速刻撤兵の決心なり、日米問題に就ては幣原、モーリス兩大使の間に最も友誼的精神を以て進涉しつゝあれば、本政府は圓滿なる解決近きにあるべきを確信す、而して帝國の對外關係は益々親善の度を增し居れるが帝國は常に誠意を以て國際的友誼の增進に努力すべく、常に公平にして正義ある態度を以てするに躊躇せず

高橋藏相演說

昨年度の我が經濟界は世界的影響を蒙りて攪亂したれど、本年度に入りて稍々小康を得しは政府及び國民の協同的努力に依るものにして、我が經濟界の攪亂が全世界に亘る財界の不安と國際爲替相場の動搖に原因する處多く、一國は物品を欲すれどこれが購買力を缺き、一國は物品を有すれど爲替相場の不安に依り、輸出し得ざるが如き其一例にして、相場の動搖にして鎭定せざる限り世界の經濟界は安定を得る能はず、此狀態に對抗するの策として日本は自衛上或種の輸出品に制限を加ふると共に歐米の市場を開拓し、各實業家は此際合同して無益なる競爭を避け生產と分配力を統一する處あらざるべからず

●迷ひつゝある人口論（上）

◆產兒奬勵の氣勢を揚げて世界的發展を圖るが急務◆

寺崎留吉

西曆千七百九十八年英國の社會學者マルサス氏が人口論といふ一小冊子を公刊して、時の思想界を驚歎せしめたることは、世に周知の事柄である。當時英國にては恰も今日の如くに資本家と勞働者との爭鬪が昂じて其極に達し、對岸の佛國にては史上に罕れなる革命の亂を起し人心恟々として之れが解決に何人も策の施し樣がなかつた。かゝる慘禍悲劇は蓋し人口の限り無き增殖に對して、食料其他生活物資が伴はざる結果であるから、到底宗敎の力や思想の善導位のことで救濟し得べき者で無いと極言したのは即ち彼の人口論の骨子である、蓋し歐洲の諸國は中古代封建制度の惰性に因り濫りに人口繁殖を以て國威を揚げる所以のものと信じ來つた傳統的思想に向て一大警告を與へ、暗に人口の制限を主唱したのに外ならない。

其後英國を始め大陸に於ても各種の機關殊に汽船汽車の發明は交通運搬の術を革新し、南北亞米利加、濠洲、其他未開地に開墾を促がし全世界に亘りて生產力を增すと共に全世界より衣食の資料を仰ぐことが便利となり、激增する歐洲の人口も之がため能く給養するを得、特に英國の如きは一ケ年の大部分は海外より輸入する物資を以て支へ得るとて寧ろ誇りとするに到つた位で、マルサス氏の所論は單に杞憂に過ぎざるものとなし一度は葬り去ることゝなつた

然るに限り無き人口の增殖は駸々として止まず、少時は綽々餘裕を示したる迄に膨脹したる生產力の其限度に接近して來た、其矢先に勃發したる彼の大戰亂は生產力の減率と運搬力の梗塞とに因り列國は頓に衣食の資料に窮乏し弱國の人民は饑寒に苦み米國の如き大領土を以てすら食料燃料の節約を叫ばしめる情況に陷り茲に再びマルサスの舊說を喚起し正義ある態度を以てするに躊躇せず

に氣勢を昂め今度は一層痛切に一層具體的に現はれ『ユーゼニックス』と相待つて產兒制限とまで押し逼つて來たのである、これが所謂新マルクス主義であつて已でに或る國では實施し懸つて居るとの話である。

實際今日世界の產業を通覽すると百般の工業、殊に化學工藝製造工業は偉大なる盛況を呈し、所謂十九世紀の驚異が更に二十世紀に入りて一層の發展を示したものゝ其驚く可きの大部分は概ね皆、消費的であつて眞の生產的ではない、試みに見よ學術應用の粹として最も誇れるところの人造染料、醫藥、爆發藥、人造香料、空中窒素固定法、合金術など一として衣食の資料たるものとては無く多くは贅澤品に非ざれば破壞用品である、幾ら廢物利用だと謂た所で染料香料が人工で合成されたとて寒を凌ぎ餓を癒やすの役には立たないのである。

●大至急乞拂込

各位益々御淸祥奉大賀候陳ば弊社今般帳簿整理の都合上購讀料未納者並に前金切者に對し此際大至急料金御拂込を願出候間甚だ催促釜敷恐縮に候得共右事情御諒察の上御送金被下度願上候

▲購讀料率
壹ヶ月　壹ミル五百レース
六ヶ月　九ミルレース
壹ヶ年　拾八ミルレース
但し前金に限り▲六ヶ月八ミルレース▲壹ヶ年拾五ミルレースに割引致候
▲外に外國送りは壹ヶ年前金二十ミルレースに候間續々御注文被下度候

伯剌西爾時報社
NOTICIAS DO BRAZIL
Caixa Postal, H
S. PAULO

▼▲東西南北▼▲

◆葡國　議會に提出された新移民法案は十五歲以上の者にして小學を卒えざる者及葡貨二コントの保證金なき者の出國を禁ずると規定して居る

◆昨年八月佛國里昂停車場で當時の希臘首相ヴェニゼロス暗殺を企てた二人の希臘士官に對する公判が開かれた際の被告の答辯は軍人らしい

◆曰く　吾等は祖國を救ふ爲命を捨てゝ掛つた仕事である逃げ隱れはしないと又裁判長が何故希臘に於てせずに佛國でやつたかとの問に答へて

◆佛國　は自由の祖國である佛國人は吾々がかの專制政治家ヴェニゼロスに敵對する心理を最もよく諒解して呉れる筈である

◆北米　シカゴの重な鑛詰肉製造場は職工二十萬人に對し一割二分五厘の賃銀減少を行ひ同時に戰時制定の八時間勞働制をも廢止する事にした

◆國際　勞働會議で八時間制に反對し特種國の仲間入りをした云つて政府を罵倒した日本勞働者代表も北米の此廢止を聞いては口アングリだ

◆三浦　環を加へたる伊國歌劇一座來る八月ブエノス市コリセオ劇場に招かれ行く途次リオ市立劇場で一興行やる由之も日本宣傳の一助たらむ

◆英海　軍では帆船と飛行機の折衷船建造を計畫した之は主として偵察用に供する目的でうまく成功すれば飛行機より遙かに安全にして有効だ

◆露都　モスコウの勞働者十餘萬人總同盟罷業を宣言しペトログラード又反過激派動亂族生し政府之が鎭壓に荒療治を施し人心愈過激派を去る

◆伊國　サンマルコの共產主義者に燒き拂はれたる同地造船所の總損害額二千五百萬リラにして三千の失業者を生ず之では却つて勞働者の敵也

◆中米　コスタリカの軍隊がパナマのコート地方で我物顏の振舞ひをしたのが原因でパナマ政府が怒り出し遂に兩國砲火を交ゆるに立ち至つた

◆然るにパナマは先年北米との條約に依り武器を取り上げられたので戰へば勝つ見込なく武器の下げ渡しを北米に相談してはねられ大に之を恨む然し何れ北米の仲介で和解せむ

◎各國電報

●グワム島防備と日本 (東京發電)

東京日日新聞は論じて曰く、南洋グワム島に於ける北米の軍事的設備は日本に取りては一の脅威にして從つて國防計畫に大なる變動を來すと

●日本實業家と軍備縮少問題 (東京發電)

數次の會合の結果日本の重なる實業家は北米新大統領ハーヂング及上院議員ボラーに世界軍備縮少の爲め盡力せん事を希望するの電報を發し又日本議會に對し軍事費の一部を割きて貧民救濟費に充てん事を要請するの決議をなしたり

●西伯利問題と日支關係 (上海發電)

最近西伯利を視察して當地に來れる日、米、露人の感想を聞くに何れも今春日支間に戰禍起らむと語れり、彼等は曰く、支那政府が日本に對し其西伯利駐屯軍の全部撤退を要求し若し聞かれずんば宣戰を布告すべしとの通牒を送るは遠きにあらざるべし、日本政府は若し全部撤兵するに於ては過激派暴威を振ひ以て滿韓に於ける日本の利益を脅かすこの理由の下に撤兵不可能を主張すべし、然るに支那は其港灣に堆積せる原料品を西歐及米國に賣却するよりも西伯利を經て露國に輸出せんと目論み居る故到底日本の主張に同意すべくもなしと

●支那の大地震 (北京發電)

當地に達したる電報に依れば、甘肅省に大地震あり死者數千を算すと、政府は救助委員を同地に派遣したり

●西班牙國首相暗殺 (馬德里發電)

八日午後八時廿分內閣總理大臣エドワルド、ダート氏は議會より退出自動車にて歸宅の途中一團の暴徒に拳銃を以て狙撃せられ運轉手それと知り全速力にて最寄の救護所へ運び込み手當を施したるも遂に落命せり

◇經濟欄◇

●獨逸品漸く入込

獨逸の武力は聯合國壓迫の爲全く消滅し去り近き將來に於て復興の見込無しと雖も商戰界に於ける獨逸は漸く頭を擡げ、伯國に於ても獨逸のセメント及紙類は追々輸入の數量を增加しつゝあり、何分マルクの爲替相場非常に下落の爲獨逸品は他國品に比し一體に頗る割安にして、セメントは英國品よりも三割三分安、印刷用紙は他の同一品に比し三割乃至四割安、化學品と染料に至ては勿論何れの國も獨逸と競爭すること能はず。

機械類の如きも運輸困難の爲急の間に合ひ難きも獨逸製品に對する商館の引受値段は殆ど他國品の半額なりといふ。

●セメント積出港

一月中リオデジヤヂイロに輸入せられたるセメントは七萬八千六百八十樽にして之が積出港別左の如し

倫敦	三樽	二、〇五〇
紐育	一	六、四四〇
アントワルプ	一	六、二〇〇
ハンブルグ	一	一、九〇九
アムステルダム	二	〇、〇〇〇
合計	七	八、六八〇

セメント輸入港

昨年一九二〇年一月より十一月まで十一ヶ月間に於ける當國セメント輸入は左の如し。

輸入港	噸
リオデジヤヂイロ	五六、六一四
サントス	四六、六一四
リオグランデ	一三、九八五

●雲母

伯國の雲母(Malacacheta)輸出は年々增加の趨勢にして、其輸出高左の如し

年	キロ
一九一五	五〇、七七七
一九一六	五三、七四三
一九一七	九六、六二七
一九一八	一六、二二〇
一九一九	一五、三三〇
一九二〇	一、三〇六
一九二一	七、一一九
一九二二	二、一〇三
合計	七六、八〇一、四七〇

右輸出は主としてミナス、サンパウロ兩州の生產なるが、サンパウロ州に於てはイグアペ及海岸山脈に在るもの品質最も優良なりと。

●南米製鋼事業

獨逸のクルップ會社が智利政府より土地十四萬町歩の讓與を得て獨逸高人の植民を計り又工業を經營せんとする次第は前號紙上報道せる所なるが右の工業は鋼鐵を原料とする製造業にしてレール、汽關車等の鐵道材料は勿論一般機械類をも同地に於て製造する計畫なりと。

然し乍ら當事者がクルップなるだけに歐洲列國及南米諸國に於ては同工場が軍器の大製造場と成らんかとの恐れを懷き智利政府の同特許に關しては大に警戒を加へつゝあり。

●アマゾンの窮狀

護謨のアマゾン流域に於るは珈琲のサンパウロに於けるが如く、バラー、マナオス兩市の進歩は一に護謨の賜なり。

然るに馬來半島栽培護謨の發達は生產費の相違の爲天然護謨を主眼とするアマゾン流域を甚だ不利の地に陷れたるが昨年來護謨市價の暴落は アマゾンをして極度の悲慘の狀態に陷らしめたり。

昨年一月以來バラーに於ける護謨相場の趨勢は下落一方にして

バラー市場		キロ	レース
一九二〇年一月三日		三、二〇〇	
同	三月六日	二、七〇〇	
同	七月十日	二、六〇〇	
同	十月廿五日	二、五〇〇	
同	十二月四日	二、〇〇〇	
一九二一年	一月廿九日	一、七五〇	
同	二月廿六日	一、六五〇	

價調節策實行の說もあれど、此の如きは珈琲と事情を異にし伯國政府の獨力を以て爲し難きことは左の統計に由り自ら明白なるべし

一九二〇年世界のゴム生產高概算 三五八、〇〇〇噸
此內伯國生產高概算 三五、〇〇〇

則ち伯國の生產は世界の生產高の十分の一に過ぎざるが故、假りに伯國政府が伯國生產の全部を買收して之を市場より保留するとも、之に由て市價の向上を計ることは到底望み難きことなり

馬來半島の護謨產額は今後樹齡の加はるに從ひ益々增加すべきこと疑ひなき所なるが一方世界の護謨消費高は年々增加しつゝあるも歩調之と伴はず、從つて護謨の市價が往年の國際的に復歸することは絕望の外なし

此に於てアマゾン流域は護謨にのみ依賴するを廢め、今後大いに外國の移民、資本、智識の招來に努め之の中千八百萬フロリンは和蘭に於て募債の筈なるが去る五日アムステルダムよりの電報に依れば、同地に於ては國內諸事業に投資のため聖州借款に應ずるもの少なき由なり

●獨人新植民地

獨逸人愈々リオ州に新植民地を建設する事に決し其實地視察のためリオ州に來りし獨逸植民シンヂケート代表者は語りて曰く、同植民地に來住する獨逸人は本國出發前葡語を學習する筈にて、シンヂケートは植民に對し葡語教授のため既に數十人の教員を準備したりと

●和蘭に於ける聖州借款

英國銀行團が引受けたる聖州借款の中千八百萬フロリンは和蘭に於て募債の筈なるが去る五日アムステルダムよりの電報に依れば、同地に於ては國內諸事業に投資のため聖州借款に應ずるもの少なき由なり

●廣告●

東京間崎製、能力一日三百貫目動力掛にて三臺組合せ式

製麵機

右到着後間もなく持主病氣の爲營業繼續不能に付至急讓渡したし御希望の方は左記へ乞御照會

長谷川庄太郎
Caixa Postal, 1427 S. Paulo

●物價表(昨日)

棉上(エンラーマ)	一アローバ	一	
同(エンカローソ)	一アローバ	一	
米 特等	六〇キロ	一	三三、五〇〇
同 最上等	六〇キロ	一	三一、五〇〇
同 上等	六〇キロ	一	二八、〇〇〇
同 並等	六〇キロ		
モミ 特等	六〇キロ	一	
同 最上等	六〇キロ	一	
同 上等	六〇キロ	一	一八、〇〇〇
砂糖 特等	六〇キロ		七四、〇〇〇
同 一等	六〇キロ		七二、〇〇〇
豚脂 聖州產	六〇キロ	一	一〇、〇〇〇
同 南リオ州產	六〇キロ	一	一八、〇〇〇
メリケン粉(亞國產)	五〇キロ	一	一六、〇〇〇
マンヂオカ粉			
同 內國產	四四キロ	一	四五、〇〇〇
豆 (ムラチニオ、セツカ)上	六〇キロ	一	
同 中	六〇キロ	一	
豆 (ムラチニオ、アゲア)上	六〇キロ	一	一三、五〇〇
同 中	六〇キロ	一	
豆 (ブランコ)	六〇キロ	一	
ミリヨ(アマレリニオ)	六〇キロ	一	一六、〇〇〇
同 (アマレロ)	六〇キロ	一	一六、〇〇〇
同 (アマレロン)	六〇キロ	一	一六、〇〇〇

大至急募集

一、四ケ年珈琲植付契約 拾萬本
一、ホルマ、バスト請負契約 九拾アルケールス
三、貸地 五拾アルケールス

○場所アラ、クアラ線カタンヂーバ驛ボアソルテ殖民地附近及イタヂウベー町附近詳細は日曜日午前九時半迄に來訪せらる可し(尙は詳細書は申込次第送附す)

○視察希望者は三月廿六日午前九時迄に小生宅に參集せられ度し

○契約は三月廿七日にして保證金は一アルケールに對し百五十ミルレースとす但し四年契約者には入地後返金す

アラ、クアラ線カタンヂーバ驛ボアソルテ殖民地インヂニエロ

小林弘一郎
Caixa Postal, 2 Est. Catanduva

○高價なるアレンダメント及歩合作はマンチメント下落の今日に適せず

小作人募集

一、場所サンタデリヤ驛を去る十八基米突
(但し中間にタクワラ町を有す)
一、地味豐沃にして米作に最適當の平地
一、面積二百アルケール
一、借地料一アルケールに對し十七俵
右に對し契約御希望の方は葡文或は日文にて御照會次第御回答致します
尙現地御視察の方には御同伴詳細なる御說明可致候

外に七八年コーヒー請負

一、コーヒ樹數十萬本
一、場所サンタデリヤ驛を去る二十基米突
(但し中間にタクワラ町を有す)
一、土地肥沃雜草繁茂せず現地御視察の上御了解あるべし
一、播種 玉蜀黍 一ウチ
(但し一萬本に對し閑作地一アルケール半)
一、コーヒはテレロに乾燥せし分の半分をコロノの收得とす
一、コーヒ園高處にあるが故に霜害の憂ひ更になく從つて氣候順良
御希望の御方は前記の通り御申込相成度候

事務所ピンドラマ驛前ホテルセントラル
橋本長作
Faz. Quebradente
Caixa Postal, 82
Est. Pindorama
J. Araraquarense

旅館 成功館
古謝將義
會話番號 一〇〇八
Largo 7 de Setembro, 15 Santos

◇廣告◇

左記當社貸付者の現住所御一報を得度候

大正十年三月

海外興業株式會社伯國支店
Caixa Postal, 1082 S. Paulo

阿部榮治	淺岡才治	青西源三郎
藤井藤次郎	藤井宗太郎	藤田彌作
五島菊市	堀田仁作	箱崎庄右衛門
田熊五郎	稻毛格次	河熊靖之助
井本善五郎	池上浩平	石原吉
榎田菊次郎	川田政太郎	榎田北光
黑田高一	倉幸吉	熊倉幸三郎
畑英二	熊井義一	村上寬
迫直	宮本源五郎	宮武勘太郎
宮川寬	宮尾壽三郎	牧尾保
三宅武七	三宮長	峯尾理
松田德次郎	森尾健	中丸薰
中村梅二	中山善隆	牟田一
成田喜代吉	長井與	中野榮太郎
小川三	大谷茂太郎	佐々木芳
尾花長次郎	佐々木峰一	鬼松太郎
高山與惣太郎	新門藤吉	坂元喜藤次
土田丑太郎	平田須	武部寬
瀧川辰治郎	楠田勝末	谷庄之助
山田佐平	藤二	土谷市松
遠藤八百次	山下釜田森誠次郎	柳渡邊幸義
	清市	

◇新荷到着◇

御待ち兼の新種子、稻苅鎌、食料品、小說其他雜貨今度の加奈陀丸にて到着目下稅關經由中に御座候故近日中に開荷販賣可致候間品切とならぬ內早速御注文仰付被下度願上候

日伯物產便利組
Rua Conde de Sarzedas, 79 S. Paulo

●伯刺西爾曠原の探險

米國　テヨドル、ルーズベルト著
日本　北島湖西子譯

第七章

ブーロニャンビクアラ隊　横斷　(四)

ミラー氏は係蹄にて尙又夥しき小守鼠、二十日鼠、野鼠等を捕獲しチェリー氏も自分に全く知らざる小鳥を採集せるが、其奇鳥の內に昔なじみの者一もなく、黑色の鮟翁黑く石板綠色を帶びたる鶯に似たる鳥や黑鵜の頸に白班ある者等其他學問上全く新らしき者ありしも、吾國の者との關係を專問的に記載するは徒勞なりと云ひつべし、只其內全體にかすかに赤褐卯點色の散在し北歐六月頃に其啼く音を聞く時轉た旅客をして鄕戀病を起さしむべきベエリーに似たる者ありき。

翌日は天候良なるもブール收容の爲に日間取り早朝の出發を妨げられ、二十哩の間燃るが如き熱帶の眞晝中を行進すべく餘儀せられたり、丘を上り其の日に照されたる過ぎ越し方を顧れば無限に渡れる森の影のみ黑し、犬は熱の爲め大に苦めり彼等は走り行き日蔭の所に到り休息し余等を數百ヤードもやり過ごさしめて後走り拔くなり、荷物隊日沒頃に到着せるも余等のジュルエナに來りしは正午過ぎなりき。

ジュルエナ川とは歸するにタパジョス川の上流の謂にして一行の徒涉せる所は急流にして深く兩側は絕壁の深林なり、バルサ（三艘のカノアを敷板にて聯接せる物）に乘り針金を傳ふて渡るなり、岸の彼方に電信所あり大南川州生れのマリノ中尉及數名の兵士之を守備し居れり、彼は金髮白面一見英人の如くにして此の曠野に於ける責任者として實に適當なる人なりきジュルエナ川は最初十八世紀時代にポルトガル人フランコ氏破踏せし以來百有餘年間を經過し再度の電信隊の努力により始めて正確に其水流を記載せられたるなり。

藁葺屋根數軒あり、其建築法は土又は木を眞直に立てられたるのみ、二室ありて其室に余等は泊れり、夜に蒸汽船に又は土人の荷物船等により易々たるも、人多くは其水源地帶より流れ來る水流に起る意外の困難を閑却することあり、普通下流を旅行せる者の實驗に依るに、其上流に於て何をなし如何になすべきや等の問題に向つては何等の裨益する所なしと云はれたる此の誤解は其眞相を眞實に評價するを妨げたり、其結果は則ち南米の探險となれるなり。

ジュルエナにて一行はニャンビクワヤス人等と會見せるが親切にして社交的なり、殊にロンドン大佐との會見を喜べり、元來は非常に敵對心と猜疑心との深き人民なりしも大佐の忍耐と深き注意と不屈の決心は爭鬪を起さず、彼に好意を表し、甘じて彼の爲に勞働するに至れり、故に彼等の多くは今日氏の個性を了解し、克く命令に服從するも、但だ彼等に我慢の出來ぬことは日に見る物欲しさの癖なり、即ち犬なぞに對する欲しさの盜癖は改良さるゝこと困難なり、彼等は規則立てる仕事に適せざるも手傳仕事には上手に、殊に群を離れたる牛馬を狩り出すことには特能を有せり、彼等數人は虛飾用の衣服を着飾ざれり、半數は男子にして一人子供を連れたる女の外は若き既婚の女と娘なりき。

●未だ骨まで乾かし切れぬ
北米禁酒の第一年
◇數年後に樂になるとは禁酒官や婦人連の聲◇

米國禁酒が厲行されてから一ヶ年過ぎた今日其成績に就て善惡の批評が盛んに行はれ上戶黨は未だ諦め切れず禁酒憲法廢棄の運動を續けてゐるが去年の一月十六日所謂ボルステット氏法なる

▲厲行法が實施されてから公開のサルーンは其影を沒したけれども米國全體から見ると未だ『骨まで乾いた禁酒』といふ事は出來ない、禁酒派の人々と雖も月の夜に山中で密釀する者や家庭でアルコール分を造つたり密輸入の行はれたりしてゐる事實を認めてゐる程で

▲英國の新聞に依ると英國から米國へ輸出するウヰスキーの量は禁酒後に至つて却つて增加したと云ふに反して未だ米國がドライし切れぬ云ふ所に依ると一九一九年度には八千百六十萬瓦だつた酒類回收高が禁酒厲行の一年間には

▲四千萬乃至四千五百萬瓦に減じたので此分なら上戶黨連も漸次酒の味を忘れ數年後にして禁酒官は只家內釀造者や山中密釀者や密輸入者を取締るだけになるだらうと樂觀してゐる過去一年間に禁酒官に捕へられた密釀造犯は約二萬二千人十四萬瓦の酒及び未製酒を押收した外十六萬餘瓦の酒は押收されたけれど破壞の運命は免れた禁酒法違反に捕縛された者は二萬五千に達してゐる、一方禁酒反對派は禁酒厲行の爲め法律違反の行爲を爲す者が多くなり道德上惡い影響がある、禁酒は個人の自由を侵害するものなど、

▲叫んでゐるが矢張り下戶黨の方が大勢を支配してゐる禁酒一年間に合衆國及び各州政府の費用やら酒稅の損やらを合算すると十億弗の損失だらうと紐育ヘラルド記者は云つてゐる兎に角州民の多數が禁酒に贊成してゐる處では比較的好成績を擧げてゐるが矢張り下戶黨の方が大勢を支配してゐる禁酒一年間に合衆國及び各州政府の費用やら酒稅の損やらを合算すると十億弗の損失だらうと紐育ヘラルド記者は云つて北米の實況である、化米人は隨分悟まれ口も敲くが實行も徹底的である若し伯國在留同胞も北米人に負ぬだけの勇氣があるならば、禁酒若くは節酒を斷行して健康を保持するに努めては何うだらう

尋人

高知縣高岡郡浦ノ內村　藤川之助

右の現住所御存知の方は左記へ御一報願上候

岡本龍太郎
Rua dos Estudantes, 81 S. Paulo

告示

今般サンパウロ州バウルーに帝國領事館新設せられ本月廿日開館せり依て現に左記同館管轄區域內に在留する帝國臣民は別項注意書に基き至急在留屆出をなすべし

ノロエステ線及ソロカバナ線

右二線に屬する郡名

ボツカツー　イタチンガ
レンソエス　ピラチニンガ
パラボニータ　ベデルチイラス
バウルー　ピラチユイー
ペンナポリス　アパレー
ボンスセツソ　ピラジユー
サンタ、クルス、ド、リオ、パルド
イバウスー　オウリニヨス
カンポス、ノーボス、ド、パラナバチマ
ブラチーナ
アニエンピー　パルミタール
アグード　サンマヌエル
ビカ、デ、ペードラ　ジヤウー
サン、ジヨン、ダ、ボカイナ
アバイー　アルブケルケ、リンス
リオ、プレト　セルケラ、セーザル
サンタ、バルバラ、ド、リオ、バルド
エスピリト、サント、ドツルボ
サルト、グランデ、ド、バラナバチマ
サンペードロ、ド、ツルボ
コンセツソン、デ、モンテ、アレグレ
マトグロソ州全部

右告示ス
大正十年一月二十日
在バウルー
帝國領事館

注意事項

在留屆に記入すべき要項

1 本籍及現住所
2 戶主トノ關係
3 姓名及生年月日
4 旅券番號（伯生或ハ脫船）
5 渡伯年月及便船名

家族各員及其構成者の

在サンパウロ總領事館と館務引繼の都合あるに付來る二月末日迄は在留屆を除く諸屆及諸證明願に限り從前通り在サンパウロ帝國總領事館へ提出すべし

新領事館宛名
Consulado do Japão, Bauru
E. de São Paulo

米作者
甘蔗園
コロノ募集

ミナス州リオグランデ沿岸水質良好健康地にして土地肥沃米作甘蔗作に最好適地を步合作にて契約す
機械播付の上機械にて除草す
一農年間金員及び諸物品貸付す
日本語無料教授現在兒童廿名あり
視察者はモヂアナ線カニンデ驛より自動車賃を支給す
メランシア耕地會社　H. Satto　Faz. José Junqueira　Est. Uberaba-Minas
佐藤半三郎

綺麗で、迅速で、丁寧で有名な
石村洋服洗濯所
電話セントラル參貳參四
Rua dos Lavapés No. 2276

大工入用
大工職　三名
大工見習　三名
右入用に付御希望の方は左記へ御照會ありたし
古賀長太郎
Campo Grande
E. de Matto Grosso

大正九年十月卅一日
天長節祝賀會計報告

◇入金之部

金二コントス九ミルレース也	
寄附金七十四名分	金六百六十六ミルレース也
切符貳貳枚分一枚參ミル	金六十三ミル六百レース也
大正八年殘金	

◇支出之部

祝裝飾費	四九三〇〇〇
運動會賞品買入費	二四九六〇〇〇
樂隊	五四七六〇〇〇
會場及ボート借入料	八六〇〇〇
公園入場料	五〇〇〇〇
會場給仕支拂	九〇〇六〇〇〇
小學校生徒會場入場料	二五〇〇〇〇
マデ送リ自動車賃	五〇〇〇〇
ビールおよびサイダー代	二五二〇〇〇
バステース支拂	一一一〇〇〇
中山店支拂	一四八〇〇〇
サンドウヰツチ支拂	一〇二三〇〇
小川店支拂	一〇二六〇〇
マンチユー村上店支拂	三七〇〇〇
菓子芳賀店支拂	四八〇〇〇
すし石原店支拂	九〇〇〇〇
紙皿	一二五〇〇〇
ナプキン	八〇〇〇〇
印刷料廣告料	一五八三〇〇
時報社支拂	差引殘金八十四ミル三百レース也
同日伯社支拂	
雜費、馬車、電車及び臨時雇人	

寄附者芳名並金額

一五〇〇〇	藤田敏郎殿	五〇〇〇
五〇〇〇	春日廓明殿	二〇〇〇
二〇〇〇	古關富彌殿	同
同	齋藤武雄殿	三〇〇〇
三〇〇〇	野田良國殿	一〇〇〇
一〇〇〇	長尾喜樹殿	同
同	楠木作右衛門殿	一〇〇〇
一〇〇〇	日本倶樂部	五〇〇〇
五〇〇〇	伯刺西爾時報社	一〇〇〇
一〇〇〇	Dr. Antonio Freitas	三〇〇〇
三〇〇〇	ミカド倶樂部	八〇〇〇
八〇〇〇	日本貿易株式會社	一五〇〇〇
一五〇〇〇	海外興業會社	三〇〇〇
三〇〇〇	森岡移民合資會社	五〇〇〇
五〇〇〇	向井捷次郎殿	一五〇〇〇
一〇〇〇	伯刺西爾移民組合	一〇〇〇
二〇〇〇	藤崎商會	二〇〇〇
三〇〇〇	鈴木正雄殿	三〇〇〇
五〇〇〇	福島縣人會	五〇〇〇
二〇〇〇	高岡專太郎殿	二〇〇〇
同	山口喜太郎殿	同
一〇〇〇	天滿隆行殿	一〇〇〇
三〇〇〇	石村洋服洗濯所	三〇〇〇
一〇〇〇	熊本縣人會	一〇〇〇
三〇〇〇	菅平吉殿	三〇〇〇
一〇〇〇	大正小學校後援會	一〇〇〇
同	山田隆治殿	同
同	村上銀市殿	同
同	原田政衞殿	同
同	田口洋服店	二〇〇〇
二〇〇〇	中矢熊太郎殿（日伯產業便利組）	一〇〇〇
一〇〇〇	太田吉太郎殿	二〇〇〇
同	長谷川庄太郎殿	三〇〇〇
三〇〇〇	瀨木商店	一〇〇〇
一〇〇〇	椎野商店	二〇〇〇
二〇〇〇	上地旅館	同
同	木藤商店	一五〇〇〇
一五〇〇〇	小川旅館	一〇〇〇
一〇〇〇	東京物產商會	二〇〇〇
二〇〇〇	鹿兒島縣人會	三〇〇〇
三〇〇〇	青柳郁太郎殿	五〇〇〇
五〇〇〇	山田揚之助殿	二五〇〇〇
二五〇〇〇	伊藤商店	二〇〇〇
二〇〇〇	杉本芳之助殿	同
同	吉田政之進殿	同
同	石井一步殿	同
一〇〇〇	中尾京之助殿	一〇〇〇
一〇〇〇	森英三殿	二〇〇〇
二〇〇〇	小倉小次郎殿	一〇〇〇
一〇〇〇	明穗梅吉殿	同
同	渡邊孝殿	同
同	原口七郎殿	同
同	石原桂造殿	同
二〇〇〇	岡本商店	二〇〇〇
三〇〇〇	鮫島直哉殿	三〇〇〇
一〇〇〇	下米德之進殿	一〇〇〇
同	西村房吉殿	同
同	田實武貳殿	同
同	南與右衞門殿	同
同	酒匂源七殿	同
三〇〇〇	谷口幸一殿	三〇〇〇
同	藤井仁助殿	同
五〇〇〇	隈元惟高殿	五〇〇〇
三〇〇〇	西江八郎殿	三〇〇〇
二〇〇〇	日伯新聞社	二〇〇〇
一〇〇〇	中村末熊殿	一〇〇〇
二〇〇〇	愛輪同志會	二〇〇〇
一〇〇〇	岸本次男殿	一〇〇〇
同	藤澤芳太郎殿	同
同	志賀伊之助殿	同
同	矢部洋服店	同
同	嶺昌殿	同
二〇〇〇	熊坂清四郎殿	二〇〇〇

合計　金二、〇〇九ミル〇〇〇

農界資料

●稲尺蠖驅除試驗報告

當季節は稲作蟲害の爲損害を蒙りし所終からず來季節にも亦同樣の事無きを保ざるが故左にレヂストロ植民地藤田技師の報告を錄載し米作者諸君の參考に供す

大正八年一月中旬より同二月に亘り植民地各方面に點々叢生し稲作に大被害を來せしと同樣の害蟲各所に發生す、一月二十三日地區第三四三號に該蟲大に發生し盛に喰害しつゝありとの報告に接したる爲め之れが藥劑驅除試驗の爲め該地區に出張せり

被害地の狀態　被害稲作地は面積約三町五反歩にして東及西に原始林あり之より緩傾斜をなして中央其接合部に屈曲甚しき小流北より南に流る南及北は後生林にして通風良好なり發生甚しきは西側の乾燥地とす、發生期日は不明瞭なるも蛾を發見せしは一月上旬にして同月二十日頃に至り被害稲著明となれり

二十四日被害地を檢せし時は體長七乃至八分（二齡乃至三齡ならん）にして色彩同一ならず胸脚三對、腹脚二對を有し刺戟に會へば墜落す

藥劑撒布試驗

供試藥劑（ベルデパリス）

第一區　三十瓦　第二區　四十瓦

第三區　五十瓦　第四區　六十瓦

を各水十五リットルに溶解す、撒布面積各三畝歩とす、右各液は二十四日午後二時より四時の間に撒布す、翌二十五日午前中之れを檢せしに害蟲の動作不活潑となれども死滅又は昏睡狀態にあるもの少なし、第三區及第四區にては効果著明にして死滅又は昏睡にあるもの多數を認む、翌二十六日午前中藥品の量と稲の被害狀態を檢せしに稲には何等被害なきを認む

撒布時に於ける天候は良好にして三日間降雨なし

●ブラジルに於ける第二次國民

アグアピラード　松本高信（上）

其處では十歳か十一歳の痛いけない子供が鍬を擔いだ姿を見た。此處では六つ七つのやんちやんが『ビーラ ビーラ』と馬を禦する惡戲を見た。伯國式にお辨當を頭の上に載せた女の子が『オーライライ』と唄ふて過ると、お洗濯のお手傳ひか養くさい石鹸を掌にのせたミニーナが通る。今更ら私が村夫子を氣ごる譯でも孟母を崇拜する譯でも何でもない。

が然し彼の兒も此の子も第二次日本人なんだと思ふと何か薄ら悲しくも亦末恐ろしくもなる。だつていろはも碌々知らず日常の計算もおぼつかない者が伯國に於ける日本人の後繼ぢやあ實際困るぢやないか。日本では義務教育で、と言ても六ケ年の教養が人としてドエライ價値付をするとも言へないが隨分内地では兒童教育に懸命して第二次國民の完を期待する風だ。そりや教養の手段方法の革新變遷の跡を見ても如何に實際家が苦心してるかゞ分明る。イヤ五段教授だ、イヤ興味中心主義だ、問答式だ、講演式だ、開發主義だ自學補導だ、と屈指に暇もない。半面からは定見がない、といふ非難もあろうが亦一面からは如何にその熱心さと苦心とが窺知されるのである。殊に大戰後は創造的精神の涵養とか體育の奬勵とか、國民思想の確立とか理化學智識の徹底とか、そりやもう懸命の奮闘を爲政者も教育者もしてるんだ。少し位ゐやつたつて何になる年齡もゆかぬ者がどれだけ効果あるものか、と言ふ者もあろうが私は故國に居た頃獨逸兵の捕虜收容所を參觀して係官から次の事實を聞いた。といふのはその收容所で捕虜の作業として溝を堀らせた時一兵卒は縫糸と硝子片と竹筒と一片の板とで立派な（といつても實用的な）一水平標準器を作製した。係官は驚ろいてその職業やら教育の程度やらを尋問したが兵卒は平然として

『昔し小學校の理科で習つたことがあるから』と答へたそうだ。見給へこんな所まで十年も十五年も前の理科的智識の實際化が現れるその教養の價値を。私はその時に深刻に『成程子供達に教へてゆくにも仇や愚かに出來るきのぢやない、三つ子の魂百までかなあ』と感づいた。ところが去年渡伯してから約一年の間見たり聞いたりした範圍、と言つた處で幅も深さも頗る狹くて淺いものだが、若し一班を見て全豹を知る、といふ事を許すならば無慘と言はうか悲慘と言はうか、否亦その各個の個人的價値からばかりでなく日本國民の第二次といふ一分子から見て轉た戰慄を禁じ得ないものが多い。いつであつたか花野雲平氏が故國の老祖母が孫の教育云々と婆心を寄せたのを見事にあきらめて『鍬がバンだ、鍬！鍬！』と叫んだ聲が新聞に出ていたが私はその蔭にひそんだ親の悲しい叫びも聞き落すことは出來なかつた。『三千世界に子を持つた親の心は皆一とつ』は仙臺萩の政岡にばかり獨占を許されない。

●北西線（上）

小林弘一郎

アロースは已に乘馬の丈けなす程善く育つて黄金色の稲穂が半ば頭を下げ昨年來試植して最上の好成績であつた棉栽培は本農年に於て日本人と云ふ日本人が殆んど殘らず棉を植えた、それが早や黄や赤の花が咲いて早いのは莢も大分に大きくなつた、百姓であるべき自分は不幸病魔に犯かされ一時休養するのやむなきに至つたので愛馬イストレーロにまたがつて暇にまかせて知人の居る借地耕地や、新珈琲を請負つて居る新珈琲園や、今年六年契約の請負から四百アルケールス許りコンパニヤで土地を買つて地主になつた人々の所や何かを行く先きざきで親切な御馳走に預つたり泊めて貰つたり、又は全く知らぬ人々からも少なからず御厚意に浴し種々な意見の交換や實驗談失敗談などをビンガを勧められながら伺つた、自分は此の廻訪に依つてブラジルに來て以來無上の興味と愉快とを得た、そして其の趣きが所々に異つた特長を持つて居つて發展に資すべき材料の多くを得た事を感謝せずには居られない、同時に又た大にいましめとなつた事もあつた、自分は伯國の事情否な聖州の事情に就てすらあかるくはない、然し自分の最も『愛するカタンヅーバ地方』之れは遠慮なく知つて居ると言ひたい、知つて居るが故に愛したい、從つて愛したいが故に人々にも知らせたいアラ、クアラ線はバスト許りぢやない實に立派なマートもクルツーラの上等もある、カタンヅーバ地方は一アルケール六百ミルより安價な土地はない、少し善い所は八百ミル一コント位はする、今度買つたイタジユベ近くの五六十家族は一アルケール一コント位の割合で土地を買つた、こう云ふ樣な高價な土地をインシヤダから積上げた金で買ふ程此の地方を愛する者は自分許りではない、何んぼうなんでも金のために生命を失う樣な事があつては折角ブラジル迄來た甲斐がない、別に面積の廣い土地を安い金で買つても四年も五年も耕作しなければ高いものに就く、であるから高い金でムイトボンの土地を四アルケールでも五アルケールでも買つて有効に使用する方が結局德用である。

カタンヅーバ地方たるや農業者に住みよい所、土地の善い所と思はれて新珈琲園に又た借地に來加した家族は中々多數で自分の御世話した家族許りでも澤山ある、或るブラジル通だと云ふ人がどうもカタンヅーバ地方は土地は善いがせまくて困るなど、云ふ人もあるが、日本人の千家族や二千家族來たとて困る心配はないカタンヅーバからイタジユベ、ノボオリゾンテ地方には人の知らない善い所がある、カンナ作りを請負つてもバストを請負つても新珈琲園を請負つても何んの事はない、却つてカタンヅーバ市附近よりもイタジユベ方面からピラエジヤリオ又はノボオリゾンテ地方ミーリヨの如きは奥に入る程高價である

告示

自今當分館へ提出すべき諸願屆書の宛名は左の如く認むべし

在リベロンプレト分館主任
外務書記生　早尾季鷹

右告示す

在リベロンプレト
帝國總領事館分館

廣告

各位益々御清穆奉賀候陳者本店業務擴張左の通り營業仕候間倍舊の御引立伏而願上候

一、農産物依托販賣
一、日本品、食料品、小間物、藥品、化粧品其他
一、神田醬油

岡島商店
Caixa Postal, 14
Est. C. Cezar
L. Sorocabana

手數料徵收額改定に關する告示

大正十年一月一日以後當館に於て徵收すべき諸證明の手數料は左記の通り改定せる旨今般外務大臣より訓達ありたるに付同日以後當館受附の諸證明手數料は右規定に依り徵集することゝせり

右告示す

大正九年十二月二十一日
在サンパウロ
帝國總領事館
在リベロンプレート
帝國總領事館分館

記

一、領事館職務規則第七條に依る名簿又は其他の文書の閲覧　三ミル
二、名簿又は其他の文書の認證したる謄本又は抄本の交付　五ミル
三、民法及戸籍法の規定に依る身分に關する屆書又は航海日誌謄本受理の證明書の交付　十三ミル
四、遺言の取扱ひ　十一ミル
五、日本品の外國輸入證明の取扱ひ　五ミル
六、原産地證明　二十ミル
七、旅券の交付　普通旅券　十九ミル
移民旅券　十八ミル
八、旅券の査證　普通旅券　九ミル
移民旅券　八ミル
九、國籍證明　四ミル
移民　十一ミル
十、在留證明　八ミル
十一、呼寄證明　五ミル
十二、再渡航證明　十九ミル
十三、外國文諸證明　十九ミル
十四、翻譯證明　十九ミル
十五、署名證明　十九ミル
十六、仲裁又は和解の取扱ひ　十ミル以上百ミル以下
十七、人民の申請に依る種々の證明公認、認證、又は登錄にして前各號に該當せざるもの　四ミル以上三ミル以下
十八、ミル以下

CASA ALOISE
ALBARARA
Rua Liberdade, 53
Telephone Central, 3844

開店廣告

今般上記の處に開店し日本人各位には特に廉價に新流行型男女服調製可申上候

カザ、アロイゼ

聖波羅土地材木殖民會社

◆當社は水質良好、氣候温和にして珈琲其の他の全作物に適する肥沃なる絶好殖民地ビリグイ。エイトール、レグルーの土地を廉價且つ拂込方法を容易にして賣却す
◆ビリグヒ殖民地は、既に四百家族の現住日本人あり、且つ道路四通八達し兒童教育機關及び日本醫院の設備等あり
◆尙詳細は左記宛御照會ありたし

ビリグヒ代理人　宮崎八郎
Est. Birigui　L. NOJOESTE

仲買商

拜啓各位益々御清昌奉賀候陳者拙者事都合上上記の處に移轉仕り今後單獨にて營業仕り候間何卒倍舊の御引立の程伏して願上候

◇課目
一、農産物一切の買入
一、モエンダ、農具金物類、サッコ、ビンガ樽
一、食料品、香水、石鹸其の他色々卸販賣
尙御希望に依り倉庫を無料にて御貸申候

サントス港　前川力之助
ルア、カルヴァリヨ、メンドンサ四二五

R. MAEKAWA
Commições, Consignações e Conta Propria
Rua Carvalho Mendonça, 425
SANTOS

Empreza de Terra e Colonização Costina
Dr. Labieno da Costa Machado
Rua B. Itapetininga, 13-A, S. Paulo

ガルサ殖民地
ノロエステ線ブレシデンテアルベス驛
ピラポジニヨ殖民地
ソロカバナ線サントアナシタシオ驛

申込者續々これあり候地價の値上げにならぬうちに御希望の方は御申込願上候

明細書御希望の方は御通知次第送呈します

代理人　コスチナ土地殖民會社　矢崎節夫
Caixa Postal, 296 S. Paulo

P. Machado & Co.
CASA BANCARIA
Albuquerque Lins

◆營業課目◆

一、日本其他諸外國宛送金
一、一般手形割引
一、預金は一口五十ミル以上御預り申し左の利息を附し小切手、通帳差上候

小口　當座
同　一ケ月
同　三ケ月
同　六ケ月
同　九ケ月
一ケ年　預金
同　据置
同　年
同　三步
同　四步
同　五步
同　六步
同　七步
同　八步

加奈陀ローヤル銀行代理店
ノロエステ線アルブケルケ、リンス驛
マツシヤード商會

脚本 小夜嵐戀仇浪

杉山帆影

第三場

上手遠く島田邸奥座敷を見せ、中央ト手寄りに、八重櫻の立樹、花は盛を過ぎてこきり、なしに散る、濃の下に車井戸あり、凡て島田家奥庭の體よろしく。

夕暗せまる。

むさよ、上手より蒼白の顏にて、よろめきながら出づ、舞臺よきほどに止まり、神經的にひきつつたやうな、冷たい、淋しい笑。

むさよ『憎い、憎い市助殿、おみわをつれて此の島を、逃がるものなら逃がれて見るがよい……ホ、、、……この島から二人を放すものか……（間）花散る櫻の梢を見上げて）あゝ花が散る……（間）……散る花は次の春が來れば又咲かうが、戀に破れた女の命に花の咲く時はない、女の戀はたゞ一つぢやもの……（間）……島田樣御自身に捕方を召しつれなされたが、捕えるか、逃がれるか……（間）……』

舞臺暗く、星また、き初む、興奮しきつた感情に疲れて、グッタリうなだれたむさよはおびゐたやうに。

むさよ『……おゝ、ユダは、主イエス樣を賣つた……私は、あゝ、私は市助殿を賣つた、妹を賣つた……そしてお父さまを賣つた。親を賣り、妹を賣り、戀しい男を賣つた私は……私はくである。されば渡米後にはその得罪人だ、罪は重い。何故二人の幸なる處の俸給の幾分を割いて故郷に殘戀を願はなかつたらう。おゝなぜ憎る母堂の爲に田畑を買ひ、家屋を新い人を愛する事が出來なかつたらう……（間）……あゝ又しても花が散る、散つた花は梢に歸へらぬ。……あゝ、滿汐に近い時刻、私は罪人ぢや〳〵……』

暗い舞臺を上下へむろ〳〵、一しきり花吹雪。

むさよ『あゝ花が散る……私は親を賣つた、妹を……。』

よろ〳〵とよろめいて、井戸側に腰を下ろし、無心につるべ縄をつかみ、ちのまゝ放心したやうに、井戸側に上り、つるべ縄につかまりながら。

むさよ『私はお詫びをしに行くのぢや、……おゝ花が散る事よ……。』

淋しく笑ひながら、井戸の中へ沈み行く。

しきりなしに花が散る。—靜かに幕—

（大正一〇、二、一）

▲立志談▼

●世界に誇るべき 野口英世博士（三）

博士は、是等醫界に對する功績により大正二年には西班牙國政府から同年十月には丁抹國から勳章を授けられた。同年十一月には獨逸の各醫學會から聘せられて伯林で講演をした。その歸途、巴里、倫敦、その他三十室恩賜金を受けた時の如き、先輩血村で永遠の眠に就いた。萬里の異鄉に此の訃音をきいた母思ひの博士の悲嘆はどんなであつたらう。前記の書簡に云つてゐる如く、光明も忽ちに消え、勇氣も俄かに挫けるの思ひがしたであらうと思はれる。

◆不撓不屈の精神◆

ウエルシー博士は語つてゐる『野口博士は日本人としては實に稀な精力家で、元氣の旺盛な事も驚くばかりである。日本人には餘り發見などと云ふ事は出來ないものと思つてゐた米國人は、博士に向けて全く驚異の眼を視張つてゐる。』

◆食料貸與……一域に付八百ミルレースを貸與す

◆資金支給……一域に付八百ミルレースを貸與す

◆歩割……第三年目は三割とす

◆契約年限……三ケ年とす

大正十年二月　クラビンニョス驛ダスフローレス耕地

米作地主任　山中信一

Faz. das Flores Est. Cravinhos L. Mogyana

土地肥沃にて水害絶無なる米作地

並に獨身者年極カマラダ募集

米作コロノ募集

集仕着衣食付七百ミルレース乃至一コント給與

日本人諸君に對しては特に懇切に一切の法律事務の御相談に應じます

辯護士　ジョアキン、デルフイノ、リベーロ、ダ、ルース

事務所　總領事館同建物四階十四號室

Largo da Sé No. 3, 3°. andar Sala 14　S. Paulo

小說 女禮者（六）

上司小劍

先づ花婿の大尉がお酒に醉つて裸體踊りをしたのを、花嫁の伯母さんが咎め立てして大騒ぎになつた。

お加代伯母さんは、今でも少し中腹になると眼を釣り上げる癖があるが若い時からあの通りで直ぐに眼を釣り上げて談じ込む、婚禮の席で花嫁が花婿に詰問するといふやうな話は昔しから恐らく絶無のことであらう。

『そんなことで、あなたは名譽ある軍人ですか。』馬鹿々々しいと加代は大尉を睨み付けた。聟選みの話を父母にするのが恥かしいなぞといふ心は、かうなるともう彼女の身體から抜け去つて、男勝りといふ刃をば眞向から振り翳したことになつてゐる大尉も流石に驚いた樣子であつたが先づ花婿の大尉がお酒に醉つて裸體踊りをしたのを、花嫁の伯母さんが咎め立てして大騒ぎになつた。

お加代伯母さんは、今でも少し中腹になると眼を釣り上げる癖があるが若い時からあの通りで直ぐに眼を釣り上げて談じ込む、婚禮の席で花嫁が花婿に詰問するといふやうな話は昔しから恐らく絶無のことであらう。

『そんなことで、あなたは名譽ある軍人ですか。』馬鹿々々しいと加代は大尉を睨み付けた。聟選みの話を父母にするのが恥かしいなぞといふ心は、かうなるともう彼女の身體から抜け去つて、男勝りといふ刃をば眞向から振り翳したことになつてゐる大尉も流石に驚いた樣子であつたが、これがこの女の特性であらうと、忽ち會心の笑を漏らして、

『奥さん、これが軍人の無邪氣なところですよ。これだから素破鎌倉といふ時、生命を投げ出して働けるんです。』と言ひ〳〵、大尉は踊り疲れたらしい身體に、紋付の着物と羽織とを引つかけ、袴は穿かずに、例の坐り込み、直ぐ盃を取り上げて冷たくなつたのをぐつとやつた。

お加代の權幕には、場所が場所だけに、慣れてゐる父母までも驚かしたほどだから、他の列席者は皆眼を瞠つて呆れた。さうして花聟が花嫁を捉へて『奥さん』などと言つた其の不思議さに、皆々笑を噛み殺した。

『奥さん、僕は心底から君が好きだ。一生君を愛するよ』と大尉が醉つた口を舐りながら繰り返したのことをお取消しにならなければや、

『奥さん、お加代は早や立ち上らんとする氣色を見せたので、媒妁人夫婦が驚いて『まア〳〵。』と押し宥めた。

『取消し。……』と大尉は豆鐵砲に打たれた鳩のやうな顏をしてゐたが『面白い氣に入つた。一切取消し。』と、直ぐ立て、露はしてゐた腹を包み、元の通り袴を穿き、肥えた足の痺れるのを辛抱してちやんと正座し、扇子を斜に構へつゝ、眞面目くさつてお加代の方に一禮した。

その大阪仁輪賀とも何んとも譬へやうのない滑稽さにも、一座の人は聲を立てゝ笑ふことの出來ぬ苦しさをしたのであつた。

『奥さん、僕は心底から君が好きなつたよ。一生君を愛するよ』と大尉が醉つた口を舐りながら繰り返し〳〵云ふのも可笑しかつた。

はつて流れたのであつた。親子の至情、さもあるべき事である。惜むべし博士の母堂は一昨年再び博士の面を見るよすがもなく猪苗代湖畔の寒室に就いた。萬里の異鄉

◆不撓不屈の精神◆

ウエルシー博士は日本人としては實に稀な精力家で、元氣の旺盛な事も驚くばかりである。日本人には餘り發見などと云ふ事は出來ないものと思つてゐた米國人は、博士に向けて全く驚異の眼を視張つてゐる。

◆食料貸與……一域に付八百ミルレースを貸與す

◆資金支給……一域に付八百ミルレースを貸與す

◆歩割……第三年目は三割とす

◆契約年限……三ケ年とす

大正十年二月　クラビンニョス驛ダスフローレス耕地

米作地主任　山中信一

Faz. das Flores Est. Cravinhos L. Mogyana

土地肥沃にて水害絶無なる米作地

並に獨身者年極カマラダ募集

集仕着衣食付七百ミルレース乃至一コント給與

日本人諸君に對しては特に懇切に一切の法律事務の御相談に應じます

辯護士　ジョアキン、デルフイノ、リベーロ、ダ、ルース

事務所　總領事館同建物四階十四號室

Largo da Sé No. 3, 3°. andar Sala 14　S. Paulo

小作地提供

一、位置　ソロカバナ線バルエリイ驛より一キロメートル

一、面積　八十アルケーレス

一、借地料　初年は無料、二年目より一アルケールに對し一百五十ミルレースにてセルカ用アラメは地主負擔とす

一、契約　第二年目に小作者の希望により契約す

一、運搬　鐵道便又は聖市郊外ピニエーロ市場にも便なり

日本人諸君の爲め特に便宜を計り確實なる者には種薯、肥料及び食糧を貸與す、小面積なれば御希望の方は至急申込まれたし

José Augusto Camargo

Est. Barucery, L. Sorocabana

日本文にて御照會の御方は

酒井一男宛

K. Sakai

Villa Cotia, Est. Cotia

L. Sorocabana

薯作地提供

◆小作地提供◆

モヂヤナ線ジャタイ驛及バウリスタ線トンバドウロ驛に近きバウリセア耕地内米作最適地を一アルケール一ケ年百ミルにて貸與す、尚望みに依り數年間契約するもよし、視察者には通知あらばトンバドウロ迄コンゾンにて送迎す

日本人數家族既に在住せり

Faz. Paulicéa

Est. Tombadouro, L. Paulista

森部一衛商店

洋服、反物類一切、小間物

雜貨、食料品並日本品各種

倉庫業並に客荷馬車業

ノロエステ線アルブケルケリンス

吳服物大和屋

雜貨類

農産物

賣買業

柳兄弟商會

Est. Heitor Legrú L. Noroeste

中山旅館

ルア、コンデ、サルセーダス六九番

電話　セントラール　四五五九番

中山忠太郎

Rua Conde de Sarzedas, 69

Tel, Central, 4559 S. Paulo

農産物委托販賣

噴霧器
獨逸製　百二十ミル
墺國製　八十五ミル
內地製　八十ミル

ベルナンブコ
甲　一キロ　八ミル
乙　一樽四十五釬五百（六キロ半入り）
丙　一箱五十ミル（十キロ入り）

◇收穫準備の爲め新古空袋の必要の御方は左記へ

聖市ルアポニタ一一　郵國一八五〇

土地旅館内　東京物産商會

伯國醬油製造界元祖

神

印最上醬油

サントス港

釀造元　神田榮太郎

Caixa Postal, 282

SANTOS

日本近信

●自給絶望の矢先き端なく 發明された人造石油

◆素志十年酸性白土製造の一學理を應用して之に魚油を混合乾溜せしむ◆

日本内地の石油總産額は最高に見積つても二百萬石を上らぬので一朝事ある際

▲外國から輸入途絶した曉はどうするであらうかと云ふ問題は隨分久しく廣く論議されてゐたことだ、處が今度早稲田大學應用化學主任教授工學博士小林久平氏は曾て同氏の博士論文であつた『酸性白土』の學理を實地に應用して石油を混合乾溜して人造石油を

▲製造することを發明した、右に就き市外戸塚諏訪町百十番地に同氏を問へば『私の酸性白土は十年前から研究したもので此學理を應用して如何にもして人造石油を發明して見度いと思つてゐたが約一箇年間を費して漸く去年十月やつと其目鼻が付き十二月十五日になり自宅で一斗入の蒸溜釜を用ひ實地に

▲試驗した所案外うまく完成した方法は實に簡單なものである、が今は進んで魚油を使用して果して經濟上どうあるものかと云ふ經濟問題の考究に取蒐つてゐる、一體日本の魚油は年額約二十萬石位なものであるが別に食用に供せられぬ魚類及び魚の臓腑等を用ひて油を取つたならば其生産は必ず

▲多量に上ることゝ信ずる假に二十萬石の魚油の半額でも石油製造に廻すとせば優に五割乃至六割の原油が出來、更に之れを燈油、揮發油等に精製すれば外國産の輸入石油を幾分なりとも驅逐し得る事である、殊に揮發油は自動車又は飛行機等に使用する爲め其需要は最近三倍以上に上つてゐるから私の發明は

▲事實上良い事であると確信する然るに日本では魚油の生産額が精確に判明して居らぬので困却してゐる近日中に農商務省の村上水産局長とも會見して見樣と思つてゐる又魚油の原油は財界不況前までは石油より高價であつたので世人は高い魚油で安い石油を作ると云へば一寸變に感するかも知れぬがこれも

▲精査して見ねば判らぬ要するに石油は人造し得るものであると云ふ處は適確に知り得たのである』と語つた、そして同博士は自己經營の落合村所在白土工場で此月末から小規模ながら人造石油製造を開始するとの事で既に準備に着手してゐる

▲石油に對する學説の一變化

右に就て石油專攻の某工學士は曰く『小林博士の發明は從前の石油に對する學説を根本から破壞するものである、從來石油は如何にして地中から湧出するものであらうかの問題に對し歐米斯界では諸説紛々として一定して居ないのである、博士の發明が酸性白土と魚油との混合乾溜で石油が出來ると判明した以上假りに日本に例を取つて見ると石油産地の越後、青森、山形等には右の白土が多量に分布されて居ると同時に魚油が其地層中に含まれてると云ふ事が出來る』

●東京の乳兒死亡率は 百に二十の割

—職業女の增加に依り益々其勢ひを高める—

國民保健上の大問題たる東京市の乳兒死亡率は年々著るしき增加の傾向を示して其の數實に一萬二三千に達してゐる之は一に近代唯物的文明の齎らした趨勢と云ふべきであるが殊に都市では職業婦人と云ふ新職業が生れたと同時に乳兒の保育を輕視する事となつたのである平均五萬七千の出生に比較して二割も死亡者があると云ふのでは自ら之を大問題視せざるを得ぬ、つまり百人生れた其中で二十人からの乳兒が死亡してゐる譯なのだから

▲其の死亡の原因を見ると死亡兒千人の中二百二十人迄が下痢腸炎、百九十六人は畸形及び先天性虚弱百五十四人が肺炎及び氣管支肺炎で七十三人は脚氣乳兒で二十二人は黴毒である殊に乳兒固有の百日咳は三人死亡不明六人、母親の過失による者一人の割合となつてゐるのである

▲出生後五日以内に死亡する兒は死亡兒千人の中百四十八人强、十五日以内八十八人弱、二ヶ月以内百四十七人强三ヶ月以内九十六人强、四ヶ月以内六十五人弱、五ヶ月以内五十二人强六ヶ月以内四十九人强、七ヶ月以内四十四人弱、八ヶ月以内四十二人弱九ヶ月以内三十七人强、十ヶ月以内三十五人弱、十一ヶ月以内三十人弱一ヶ年以内が三十人弱の割合である

▲之に就き市の統計課主任は語る『之は婦人が生計的の職業を持つ樣になつた結果自然母乳に代ふるに牛乳やミルクを以てする事も大部分の原因となつてゐると同時に姙娠中に職業の爲め胎兒を損ふ事が多いのにも基因してゐると思ふ文明の病弊と云はないで何であらう』云々

●大正十一年に開會の 平和大博覽會

◇入場者千萬人の見積りで入場料は一人一圓位ゐか◇

東京府主催の下に大正十一年三月二十日より七月三十一日まで百四十餘日の長期に亘つて開會す可き平和大博覽會は愈々府會に提案さるゝ事となつたが府會の

▲大勢は最初の建議案を全會一致で通過した手前異議なく可決されるであらう、右に就き早崎技師は語る『今回の平和大博は專ら歐洲大戰中に發展した我邦の産業狀態を點出する目的であるが故に機械工業と化學工業に對しては最も力を漑ぎ參觀者をして十二分に滿足せしめ更に戰時後の海外發展の實狀を知らしむる爲めに南洋の護謨布哇の砂糖支那及滿洲の羊業綿糸布等を陳列する

▲海外館を特設し又近來國民生活に緊切なる交渉を有するに至つた食糧問題の爲に別に食糧館を設け生活の實況理想計畫等を組織的に配列し米穀雜穀の外に料理法献立飲料水實演等の細目に渉つて新智識を普及し先進國の最近工業を紹介する爲に大々的外國館を設け教育美術林業體育衛生等の諸館も又

▲新趣向を凝らして場内の偉觀たらしむ可く場所は上野不忍池畔を中心とせる全部の外に公園を借受け、廣袤實に十二三萬坪に亘る筈であるが芝浦方面には海面を利用せる大水産館水族館を設けたいと思ふ而して其規模は明治四十年の内國博覽會より四割大きく大正博よりも一割大きい程度とし總經費六百萬圓は全く自營自費とし府民には負擔を强いずと云ふものは男女混浴が行はれる事になる、之を知つて不良性を帶びた丁稚、小僧、職人又は學生などゝ云ふ青少年には此機會に乘じて猥褻の

▲行爲に出づる者が多い之は混浴が齎す一大弊害である、浴場取締規則には嚴禁されてゐるが今尙古い此慣習を續けてゐる營業者があるのは不都合である、右に就て警視廳保安課員は語る『該法に依ると混浴せしめた時は科料又は拘留に處する旨の明文があるそれに依つて所轄署では毎夜規定の時間になると私服刑事が各浴場を廻つて

▲嚴重取締ることになつてゐるのでそんな事はないと信じてゐるが、若しあるとすれば風紀上甚だ宜しくないから猶一層取締を嚴重にせしめねばならぬ何にしても斯かる風俗上の問題は一般浴客は勿論營業主の德義心に訴へて取締りに依らないで改善する樣にしたいものである』云々

●亡兄の志を繼ぎ

◇航空界に活動する◇

民間飛行界の先驅者にして不幸數年前芝浦の露と化せし玉井清太郎氏の令弟照高氏は爾來兄の志しを繼ぎ專ら航空研究に從事しゐたるが今回ローヌローター百二十馬力玉井式複葉機の考案完成し、羽田海岸にて試驗の結果、好成績を得れば來る二月十一日紀元節を卜し洲崎に於て之が公開飛行を施行すると同時に現在の研究義心に訴へて取締りに依らないで改善する樣にしたいものである』云々所を擴張し日本航空機研究と改稱し航空研究生を募り斯界に活動する由

●國際勞働代表

◇政府側既に決す◇

本年四月瑞西ゼネヴァに於て開催せらるべき第三次國際勞働會議に出席すべき本邦代表者は政府側は既に渡歐中の犬塚、道家二氏に決定せるも民間側、勞資兩方面の代表者は曩日來、農商務省に於て詮衡中の所今回愈々決定したるを以て山本農相は二月十一日の定例閣議に提議の上決定し直に任命せらるべしといふ尙は右代表詮衡に於ては從來の如く看板的人物を避け實際的に活動し得る方面に物色せりと

●東京下町の 風呂の風紀

…古い習慣から來た男女混浴の大弊風…

浴場營業取締規則が改正になつて入浴時間が午後十時迄となつたのは昨年八月である、それ以來日本橋、京橋、神田、下谷、淺草等

▲各區の浴場では舊い慣習から時間後即ち十一時以後は男湯の掃除を始め同時に入浴中の者は全部女湯に追ひ拂はれる、此結果其一時間餘りと云ふものは男女混浴が行はれる事になる、之を知つて不良性を帶びた丁稚、小僧、職人又は學生などゝ云ふ青少年には此機會に乘じて猥褻の

▲行爲に出づる者が多い之は混浴が齎す一大弊害である、浴場取締規則には嚴禁されてゐるが今尙古い此慣習を續けてゐる營業者があるのは不都合である、右に就て警視廳保安課員は語る『該法に依ると混浴せしめた時は科料又は拘留に處する旨の明文があるそれに依つて所轄署では毎夜規定の時間になると私服刑事が各浴場を廻つて

▲嚴重取締ることになつてゐるのでそんな事はないと信じてゐるが、若しあるとすれば風紀上甚だ宜しくないから猶一層取締を嚴重にせしめねばならぬ何にしても斯かる風俗上の問題は一般浴客は勿論營業主の德義心に訴へて取締りに依らないで改善する樣にしたいものである』云々

牛馬賣却
移植民地在留諸君にて牛馬入用の御方有之候節は前以て左記宛御問合せ願上候
イガラスー町
山下新吉
S. YAMASHITA
Igarassú, Est. Campos Salles
I. Paulista

Montenegro Yahrmann & Co. Ltd.
Escriptorio
Rua Cidade de Toledo, 12
Caixa Postal, 220
SANTOS
Machina e Armazem
Rua General Camara, 499
精米所
本精米所の機械は獨逸製にして一日一千俵を精米し精巧能力實に聖州第一に位す
倉庫は廣大にして米十五萬袋を貯藏する事を得
精米依賴者は精米の際自ら之が監督を爲す事を得
荷馬車賃、倉敷料、保險料、袋入替賃は凡て精米賃に含まる
本店はコニエシメント又は本店倉庫預托商品に對して現金の前貸をなす
新法律は籾に對して鐵道運搬稅を課せざる故サントスにて精米する事は米作者の利益なり
御照會は日本文にて差支なし
倉庫

FUJISAKI & COMP.
日本各種品
東京本店 赤坂區溜池町卅三
本店 リオデジャネイロ
支店 ペルナンブーコ
藤崎商會
サンパウロ支店
Rua S. Bento No. 68-A
Tel. Cent. 2788—Caixa, 344
S. PAULO

日本貿易株式會社
聖市出張所
Rua Quintino Bocayuva, 80
Caixa, 1714 Tel. Cent. 3449
São Paulo
リオ支店
Rua Candelaria, 90
Caixa Postal, 1246
Rio de Janeiro

●州統領の學校參觀

州統領ワシントン、ルイス氏は農務長官ペンテアド氏ブランコ副官を隨へ去る五日ピラシカバなる州立農學校及び師範學校を巡視し歸途其附近町村を視察翌六日歸聖せられたり

●聯邦農相巡視

聯邦政府に於ては今回愈々パラナ州ポンタグロッサに小麥試驗農場を設置する事に決したるを以て農務大臣ローペス氏は其土地檢分のため技師を隨へ同地へ出張の途次去る八日朝聖市通過パラナ州へ赴かれたり

●北米へ講演に行く シャーガス博士

前聖州衛生局長ドクトル、チイバが北里研究所の招待に依り日本に遊び歸來頻りに日本プロパガンダを爲しつゝある事は本紙の屢々報道せし所なるが、北米の一學會は今般聯邦衛生局長ドクトル、シャーガスを招待し其快諾を得たる由にてシャーガス博士は近々渡米し各地に講演すべく部長代理も既に任命せられたり

リオ市二三の新聞は博士の辭職を傳へたるが之に對して博士はさる事なしと打消し居れり

●リオ市長來聖

リオ市長カルロス、サンバイオ氏は獨立百年祭に關する用務を帶び二三の市吏員を隨へ昨十日朝來聖パレースホテルに投宿午後州統領各長官等を訪問されたり

●無政府主義者の取締嚴重

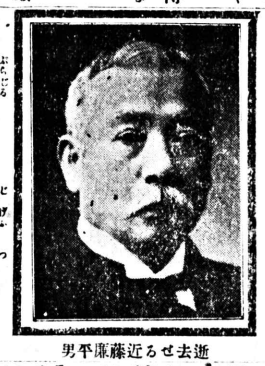
リオ市に於ては爆彈事件、勞働者騷擾頻發良民をして不安を感ぜしむる事尠少ならざるより其筋に於ては無政府主義者の檢舉及び處罰を益々嚴重にする事となり各警察は晝夜の別なく大活動を爲しつゝある由

●パラナ鐵道

ソロカバナ線オウリンニョス驛よりパラナ州ジャカレジーニョ村附近には可なり多數の日本人在留し獨立農又は小作者として良好の成績を擧げつゝあるが此兩村間には馬車道あるも未だ鐵道の連絡なく尠からず不便を感じつゝあり然るに人口の增加は自然鐵道會社を動かし同方面鐵道敷設權を有するパラナ鐵道會社は此兩村間の敷設工事を開始すべく既に技師を派遣し材料も輸送中の由なれば遠からず汽車の開通を見るに至らむ

●近藤男逝去

昨日東京からの電報に據ると日本海運界の重鎭日本郵船會社の社長である男爵近藤廉平氏が數日前東京に於て逝去せられたと云ふことである、日本海運界の最も多事の時に際し同男の逝去は我が國に取つて一大損害であると共に斯界の功勞者たる同男の逝去は男を識ると識らざるとを問はず皆等しく哀悼するのである、記者は同男の既近者である青柳氏を訪ふてお悔を述ぶると、氏は愁然として語る『近藤男爵は我が國海運界のオーソリチーであることは世間周く知る所であるが、國民の海外事業に殊に伯國に關する事業に就ては大なる趣味を有つて居られた、即ち伯國の邦人移植民に關係淺からざる舊東洋移民會社に對しては男は重なる出資者で、イグアペ植民地創設の伯刺西爾拓植會社に對しても亦其の設立の際故大浦兼武氏と共に發企人中の首腦となつて種々盡力され其の後も引續き同社の相談役として力を添へられた、又現在の海外興業會社に對しても郵船會社を代表しての持株の外個人としても株主となり直接間接伯國事業の爲に盡されたが今突然男の訃音に接し何だか夢の樣である』



逝去せる近藤廉平男

●青柳氏出發見合せ

…龍江專務來聖の爲…

既報の如く海外興業會社重役青柳郁太郎氏は紐育行き汽船アエオルス號にて來る十三日サントス出發一時歸朝の筈にて今週アニューマス農場へ國に付ては同社の貸附金取立事務一切を海外興業會社に一任することになりたる由なれば自今借受金及び其の他の拂込金は海外興業會社伯國支店へ拂込みありたしと、尙ほ詳細は別項廣告にあり

●無事入港したパナマ丸

移植民を載せたる大阪商船會社の『パナマ丸』は豫定の如く一昨九日無事サントスへ入港同日午後移植民合計百六十四名を上陸せしめたるが今回の航海及び船中の模樣等を監督役の熊谷義介氏に聞けば『同船の船長は北野勝四郎と云ふ方で良船長の名あるだけに萬事行き屆いたものであつた、其れに今回の航海はホンコン、シンガポール、コロンボ、モリシアス、ダーバン、ケープタウン、リオデジャネイロに寄航した爲め七十日の長さを船中に暮しましたが海上の平穩と船員諸氏の取扱ひが親切であつたので少しも苦痛を感じませんでした、尤も荷物船仕立ですから寢所や便所の具合は客船の樣ではないが、其れでも船員の親切と食事の宜かつたので他の缺點が是で埋合せが出來ました、船中死亡者は小供一人だけで他に重病患者もなく至つて安穩な航海であつた』と語られた

●森英三氏に對する倶樂部の送別會

伯刺西爾移民組合解散後森岡移民會社の貸金取立事務整理の任に當り居られたる森英三氏は家族同伴來る十八日サントス出帆豫定の『タコマ丸』にて北米經由歸國の途に就かるゝを以て日本倶樂部にては同氏の爲め來る十四日（月曜）午後六時半送別會を催ふす由なるが同氏は年少事務家として東洋汽船會社時代より令名高く今度歸朝後は又再び東洋汽船會社に奉職せらるべしとも云へば吾人は氏の前途益々有望なるを喜ぶと共に長途の航海安全なるを祈る

●森岡移民會社の貸金取立依託

今回森岡移民會社關係の森英三氏歸

▲福川薩然氏　暫く當聖中なりし同氏は用務を終へて五日夜汽車にてコンキスタへ歸る
▲殷野康次氏　日本貿易リオ支店を纏め夫人同伴四日聖市の人となる
▲坂元清氏　七日朝久しぶりにて出聖九日夜行にてリベロンへ歸る

移轉廣告

私儀左記の所に移轉仕り候間相變らず御引立の程願上候

サントス市
アマドルブエノ四百廿番
與那嶺仁五郎
Rua Amador Bueno, 420, Santos

Escola das Linguas

Rua Direita No. 8A
São Paulo

日本人に特別懇切に葡語を教授す
教授時間一週三時間、外にタイプライターをも教授す
教授時間毎日一時間、月謝各々十五ミルレース

分益契約

リオクラロ市より三キロメートル珈琲耕地として最優良の場所に於て珈琲栽培コロノ八家族を募集す、各家族は別々に耕主と契約し所得利益は總て耕主と折半すべし
御希望の方は至急左記へ御申込あれ

林岩松
Rua Conde de Sarzedas, 51
S. Paulo

牛馬賣却

移植民地在留諸君にて牛馬入用の御方有之候節は前以て左記宛御問合せ願上候

イガラスー町
山下新吉
S. YAMASHITA
Igarassú, Est. Campos Salles
L. Paulista

鍛冶職開業廣告

私儀鄉里にて鍛冶職營業大正二年渡伯後サントス港ドック會社工場に滿五ヶ年勤續の處今般左記に獨立鍛冶職を開業誠實を旨とし農具其他一切の器具製作可仕候間何卒御用命の程願上候

サントス港　平田初太郎
H. Hirata
Rua Carvallio Mendonça, 425
SANTOS

廣告

今般左記の場所に於てマカロン及ファバ製造業開始仕候間舊に倍し御引立の程偏に奉願上候

目下卸相場
一、マカロン上等一キロに付金一ミル四百レース
一、ファバ一袋（百リットル入）金十五ミルレース
一、白米粉一袋（八十リットル入）金二十四ミルレース
一、クヅマカロン一袋（甘キロ入）金二十六ミルレース

但し御注文はマカロン五十キロ以上クヅマカロン、ファバ及白米粉は一袋以上にして現金に御願ひ致し申候

尙當場に於て日歳前後の青年にして身體强壯なる者二名大至急雇入れたし月給初年は勞働衣、食附金六十ミルレース次年度より仕事に熟練の結果七十ミル以上百ミル迄希望の方は本人直接御來談

アラ、クワラ線タクワリチンガ町ビスコンデ、ド、リオブランコ街二十八番
マカロン製造卸商　**渡邊正次**

Dr. Peixoto Gomide

Estação Juquery (S. P. Railway)
Telephone : Inerurbana

ジュケリー
精神病院醫員
精神病、癲癇、酒精コカイン、モルフイン等中毒症專門
特に兒童の精神病治療に深き經驗あり
通信治療の需に應ず

看護人入用

病後靜養者を看護の爲中年の婦人一名入用希望者は左記へ御來談あれ

聖市キンチノボカユーバ街八〇
日本貿易會社
聖市出張所

高知縣人曾我爺治儀急病にて二月八日死去仕候間此段生前辱知諸君へ謹告仕候

リンコン驛郵便九番
妻　千松子
友　曾我部理壽
中島好馬
門田道意
竹村好之助
井上彥馬
三宮繁彌
西村吉馬

Casa Camarero

(Antiga Casa Crippa)
Caixa, 25　RIO PRETO　Tel. 101

日本人諸君の爲めに特別に總ての御便利を圖り可申候

廣告

各位益々御清穆奉賀候陳者本店業務擴張左の通り營業仕候間倍舊の御引立伏而願上候

尙日本人各位には特に三割引可仕候

一、雜貨一切　一、雜穀一切
一、高等ホテル　一、雜穀仲買

告弊社貸付移民各位

弊社は今般都合に依り伯國に於ける弊社貸付金取立事務一切を海外興業株式會社に一任仕候に付ては自今借受金其他の拂込に付ては左記同社伯國支店に弊社借受金勘定として御拂込相成度此段謹告仕候

因に　御都合により東京弊本社清算事務所に直接御送金相成候ても差支無之候

大正十年三月

宛名　Kaigai Kogyo Kaisha
Rua Tamandare' No. 127
Caixa Postal, 1082
S. PAULO

森岡移民株式合資會社
清算事務所
東京市麴町區永樂町一ノ一

Salus

聖市キタンダ街十番
ブロンベルグ商會

サルス印家庭衛生用品
ホツゲングル博士發明
一、自然的殺菌力を有するモリンガ、水瓶、フイルトロ
一、家畜の諸病を癒す妙藥プラテオル (Prateol)
一、フエリダに特効あるシリカルゴル (Silicargol)
一、强壯劑として奇効あるブロザルゼル (Bulozargel)
一、トラホーム退治藥コリリオ (Collyrio)
右の外脫脂綿、ガーゼ其他醫療用品一切を賣賣します（說明書進呈す）

BROMBERG & CIA.
Rua Quitanda No. 10
Caixa Postal, 756,　S. PAULO

11 de Março de 1921 No. 179

Noticias do Brazil

大正十年三月十一日　金曜日　第百七十九號

大石内藏之助

第七回

半井桃水

そして聲高らかに、

『何故今時分出仕めされた』と頭からがみ付けられて、内匠頭はくわつと急あげ、『お指圖の時刻を料り登城致した筈で御座るが』と怒氣を含んで答へたが、殿中と言ひ、殊には御式間もない事、負けて勝てと胸おし鎭めて、

『登城間際に病の氣味、醫藥を服用致した爲め、思はぬ遲參、平に御容赦下されう』と一同に曾釋した。

『總體此の度のお役に付いては何事によらず粗略の廉々、追つては遂一上聞に達するで御座らう』と上野介は嵩に掛つた。

『身不肖の内匠頭には御座れど、上から仰渡された大切なお役儀、何の粗略に相心得ませう』

『お役大事と思ひながら、何故傳奏屋數の營繕はさつしやらなんだ、何故今日の出仕は遲れた』といよいよ口汚なく罵しり續ける。

此の時一人の茶道上野介の側に寄り何事をか私囁ば、急に惡罵の口を閉ぢ、

『以來はきつと謹まつしやい』と言捨て身を起し、茶道に案内させて大廊下へと立去つた。

内匠頭は上野介に、堪へ難き侮辱を受けた爲め、顏色青醒め、如何にも氣の毒な體であつた

『吉良殿の例の御氣質お腹も立つで御座らうが、老體の事、平に御容赦下されう』と田川豆前守は取做した。

『今日の勅書相濟み、江戸御發駕までの順序手續き、御老中よりの仰渡され、淺野殿は御承知で御座るか』と伊達左京亮は問うた。

『いやまだ何事も承はりませぬ』

『連名の御奉書は、慥か吉良殿がお預かりの筈、御式始まるその前に、御覽なされたら好からう』と大友近江守は心付けた。

内匠頭は蒼皇しく、上野介の跡を追うて、大廊下へと急いだ。

恰ど此の時上野介は、御臺からのお使者、お留守居役梶川與惣兵衛と何事か話して居たが、頓て立別れうとする時、内匠頭は進み寄り、

『吉良殿へお尋ね申す、承はれば傳奏使、御發駕までの順序手續き、御奉書が出ましたとやら……』

『夫が何と致した』と上野介は頤突出して、飽まで輕侮の態度を示す。

『拙者の名儀も記されて居りませうな』

『御馳走役のお手前、慥にお名前はあつたやうぢや』

『さすれば拜見致したう御座ります』

『拜見には及ばぬ、老生がお指圖致す』

『口頭のお指圖では、往々承はり違ひも御座る、是非とも拜見致したう存じます』

『聞いて間違ひがあるやうなら、見て見違ひがないとも言はれぬ、左程うつけた精神で、大事な御用が勤まらうか』と尻目に掛けて嘲笑ひ、其の儘立別れうとするのであつた。

『すりや何あつても小生にお示しは叶ひませぬか』

『見せた處で無益な事だ』

言々句々内匠頭が、肺腑を抉るやうであつた。

今や此時内匠頭は物凄い程顏色青醒め、眼ばかり甚だしく充血して、火のやうに輝き、再び上野介を引留めた時は、呼吸はづみ咽喉乾渴て言葉さへ出ぬのである。

『放さつしやい、御用の妨げ、退かせえ』と大紋の袖を拂へば、機會に腕は内匠頭の、頬の邊を强く打つた。

『無禮者』と覺えず迸しる内匠頭の一喝。

『何だ無禮者、お手前こそ無禮であらう』と突放して行かうとする、此れ此の瞬間、

『己れ覺悟』と大喝しながら小刀拔く手も見せず、内匠頭は上野介の眞額微塵と斬付けた、アッと叫んで一回は、後居に撞と仆れたが、上野介は鋼鐵の筋金入つた烏帽子の爲め、ほんの微傷を受けたばかり、刎起きて、逃行く處を、内匠頭は追縋り再び肩先に一刀浴びせ、第三の太刀をもつて、見事上野介の白髮首、打落さうと振上げた時、ひしと後から組付いたのは、彼の梶川與惣兵衛であつた。内匠頭は太刀ふり翳した儘、もぎ放さうと悶えたが、大力の與惣兵衛は、懸命に抱すくめ、

『淺野殿、何と爲めさるお場所からも憚からず亂心遊ばしめされたか』と聲ふるはせて詰りかけた。

上野介は櫻の間の近くまで、血塗れになつて逃惑ひつゝ、無性に醫師を呼ぶ聲に前の茶道は駈付けて慌しく肩に打掛け、何處ともなく扶けて去つた。

『殘念』と絶叫して、どうと坐した内匠頭は、梶川與惣兵衛を顧眄て、

『内匠頭、決して亂心は仕らぬ、遺恨に遺恨重なる上野、殿中も憚らず討果さうと存じながら、手許狂うて仕損じたは、後の世までの遺憾で御座るが、今は早是まで、謹んで御沙汰を待ち、御法通りに相成る覺悟』と血刀を投出したが、與惣兵衛は尙放さぬ。

『何誰かは存ぜぬが、お手を緩め下されう、恨みは上野介に留まり、上に對し奉りては勿論の事、其の餘何人にも、お手向ひ致さう筈は御座らぬ』と理を分けて話したが、與惣兵衛は手を緩めぬ。

『斯程に申しても御合點行かぬか、拙者も五萬石の城主で御座る、官服の儘左樣に組しき下されては、迷惑に存じ申す。武士は相身互、少しは御苦酌ありたいもの』と稍手强く爭ひ掛けた時、當番の御目附多門傳八郎、大久保權右衛門、久留十左衛門近藤平八郎の四人つゞ〳〵に駈付けた。多門傳八郎は義氣に富んで權勢に媚諂らはず、頗る評判の好い人であつた。

『梶川氏、我々此處へ參つた上は、聊か御懸念に及び申さぬ、サ、お退きめされい、淺野殿は受取り申した』

婦人欄

●師範學校女教諭の棄兒事件（三）

◉八月十三日、彼女は旅行屆を學校へ差出して置いて、間借をして居た望月方へは京都の弟の處へ行くといつて出發した。そして總てを秘密に運ばうとした事件はこれから變じて社會悲劇としてすべての缺陷を暴け出すもとになつたのであつた。

◉彼女はまづ杉谷といふ村の宿屋に一週間も滯在してゐたが、どうしても不安で堪らなかつた彼女は、たうとう鹽野といふところから少し離れた温泉場の辻茂平方へと移つた、この時、弟が一回訪問して來た、然し彼女は只病氣だとしか語らなかつたのである。ここにも彼女の、人間としてのもどかしさを見る事が出來る同じ肉身でありながら、妹には明かし、弟には明かされなかつたその心根は、充分涙を以て了解する事が出來る、かうした煩悶の月日はいつしか九月に入り、出產の日が日捷にせまつて行つた。

◉梁川驛の前にある片山といふ宿屋の女將が、產婆をしてゐたので、彼女は、この產婆さんに親切に看護されつゝ、誰一人として『知る人』の居ない客室の一室の、冷やかな床に横たはつて、呪ひの空氣の中に愛くるしい男の子を產んだ。それは丁度九月二日の事でかくして、生れた玉のやうな男の兒はかうした『母』の數奇な運命の啣ちごころも知らず顏に、丸々と肥えて行つた。

◉然し彼女は『或るわりない人』に就いては、誰とも言つてやらなかつたのである。ここにも彼女の、人間としてのもどかしさを見る事が出來る同じ肉身でありながら、妹には明かし、弟には明かされなかつたその心根は、充分涙を以て了解する事が出來る、かうした煩悶の月日はいつしか九月に入り、出產の日が日捷にせまつて行つた。

◉梁川驛の前にある片山といふ宿屋の女將が、產婆をしてゐたので、彼女は、この產婆さんに親切に看護されつゝ、誰一人として『知る人』の居ない客室の一室の、冷やかな床に横たはつて、呪ひの空氣の中に愛くるしい男の子を產んだ。それは丁度九月二日の事でかくして、生れた玉のやうな男の兒はかうした『母』の數奇な運命の啣ちごころも知らず顏に、丸々と肥えて行つた。

私の見解（六）

武田きむ子

◆大分横道へそれましたが、脫れ序に今少し言はして頂きたいのであります、普通夫婦の間柄では、梅毒は良人から感染するもので、此の良人は亦花柳界から傳染つて來るのであるとも云はねばなりません。

◆斯う申しますと、外國の醜業婦は衛生志想に富んでゐて、大概の場合は豫防と、自分治療とで直しますから安心だと云ふ方もあるかも知れませんが、事實は全く其れに反して、醜業婦の大部分は、自から招いた梅毒で夭死するを常といたしますから其の病毒に接した者には傳染らぬ筈はないのであります。

◆其れならば梅毒は何うしても喰止ることは可能ないものかと申しますれば、其れは決して左樣ではないのであります、何せならば、梅毒は他の病ひと異つて、其の出所は明かに醜業婦と判つて居りますから、男子にして各々自制心を高めて、醜業婦に觸れないやうにしさへすれば、其れで梅毒の傳播が全く防げるからであります。

◆所が男子は女の貞操を矢釜敷く云ふのみならず、妻に自分から梅毒を傳染して置きながら、不姙は妻の科なりとして、離緣を要求する者さへありますが、是等は一體如何なる我儘な振舞でせうか、私は無論女の貞操は女の全生命を以て守るべきを主張する者の一人でありますが、之と同時に男へも男の貞操を要求して、一夫一婦の社會制度を嚴格に保つべきを、主張するものであります。

◆其處で又私は淸子さんに立ぬます何せ女の自覺を絕叫なさる貴女が、女の自覺に當然伴ふ處の男の自覺をお叫びにならぬのでありますか、女の自覺は男の其れよりも低級であるから、先づ女の自覺を高潮して後男に及ぶのお考へであるかも知れませんが、他のことならばいざ知らず、男女の關係に就ては男女雙方同時に自覺を要求しなければ、片手落だと思ひますが、左樣じやないでせうか。

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD.)
Rua da Candelaria, No. 23
Caixa Postal 380
Rio de Janeiro

キリトリテ、テガミノ、オモテニ、ハツルベシ

ANTUNES DOS SANTOS & COMP.
AGENTES DAS COMPANHIAS
NIPPON YUSEN KAISHA : OSAKA SHOSEN KAISHA

大阪商船會社定期船

●パナマ丸
四月初旬ブエノスよりリオへ寄港北米を經て日本へ向ふ豫定

●タコマ丸
三月十一日リオよりサントスへ寄港十八日同港出帆

御用の方は左記へ御照會ありたし
アンツーネス、ドス、サントス會社
(Caixa Postal, 237)
Rua Libero Badaro 93, S. Paulo

リオ、デ、ジヤネイロ
横濱正金銀行支店

鄕里送金

一、日本金に引直相場は當分伯貨參ミル二百五十レースにつき日本金壹圓
二、日本內地郵便爲替料、書留料其他總て當店に於て負擔いたし即ち全く無手數料にて御鄕里の受取人へ送り屆け申上候
三、金子は現金封入、郵便爲替又は銀行小切手にて當店へ御送り被下度猶ほ横濱正金銀行勘定として Banco Commercial do Estado de São Paulo へ御拂込被下候ても差支無之候
四、何れにしても送金申込書は必ず忘れずに當店へ御送り被下たく候

預金

伯貨定期預金利息　年六分
伯貨當座預金（小口）　年四分

◆預送金用紙は御請求次第直に御送り可致御不審の點は御遠慮なく御問合せ被下度候
◆預金通帳は書留郵便にて御送付可申上候間御申込の際最寄郵便局御指定相成候はゞ御便宜に有之候